

## 市民の持てる力を活かし、安心して長く住み続けられるまちづくりを目指す！

猛暑の夏休み中に行われた「水辺まつり」や「SUP（サップ）体験会」で救護所を開き、参加者が安心できる体制を作ってくれたボランティア団体がいました。看護師・救急救命士など医療福祉のプロが中心メンバーで活動する市民活動団体「メディカルサポートあざりあ」さん。「そこ」にいてくれると「安心」な存在です。

コロナで在宅療養が増える中、医療福祉分野の有資格者として対応のアドバイスができるのではと2021年に活動を開始。これまで多くのイベント等の救護所支援・災害支援協力を中心に活動してきました。

年齢性別問わず、活動に協力してくれるメンバーと、医療関係者が集まる「コミュニティ」への参加者を募集中。

災害時に応急処置ができる「ファーストエイドサポーター」を目指しています。



メディカルサポートあざりあ

【連絡先】Azaria.lwakura@gmail.com



## Pick Up News



岩倉市では食品ロスの削減を推進しています。より一層の周知・啓発と実効性のある取組を実施するため、岩倉市飲食環衛組合と「食品ロス削減の推進に関する協定」を締結しました。



令和5年2月に表明したゼロカーボンシティの実現に向けた取組の一つとして、TerraMotors 株式会社と「持続可能な地域づくりに関する協定」を締結しました。



岩倉市出身の書家 粟津紅花さんから母校である岩倉北小学校の150周年にあたり書と額装を寄贈して頂いたことを受け、市長感謝状を贈呈しました。書は屋内運動場等複合施設のエントランスホールに飾られています。

